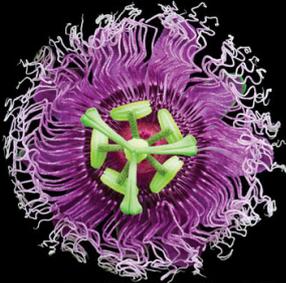


SAKUL INTAKUL



FlorESSENCE  
Essence of Modern Flower Design

## タマリンド・ヴィレッジ、チェンマイ

## タイのフローラルアーティストの展示会を開催

2011年2月



Sakul Intakul

2011年2月より、タマリンド・ヴィレッジ、チェンマイでは、傑出したタイのフローラル・アーティスト、サクル・インタークルによるモダン・フローラル・デザインの展示会を催すことになりました。

2011年2月19日から4月30日まで開催される「Flor ESSENCE (フローレッセンス) : モダン・フラワー・デザインのエッセンス」というこのエキシビションでは、作品の印象的な写真展示や、このイベントのためにインタークル本人が手がけた18のランナー風コンテンポラリー・フローラルの作品をご覧いただけます。

すでに20年以上のキャリアを持つインタークルの作品は、王宮にも、さらには世界有数の一流ホテルや邸宅にも飾られてきました。さらにインタークルはアーティストとして、作品や著書を通して素材をさらに深く研究し、新しい分野にチャレンジし続けています。今回の展示は、同名の著書の発売に合わせて開催されることになりました。2部に分けて発刊される予定の第一弾であるフローレッセンスは、評価の高い彼の既刊作、「トロピカル・カラース : アート・オブ・リビング・ウィズ・トロピカル・フラワーズ」および「ドック・マイ・タイ : フラワー・カルチャー・オブ・タイランド」に続く作品として期待が寄せられています。

花のビジュアル面とタイ文化における花の存在意義にフォーカスをあてていたインタークルの初期作と異なり、最新作からは新しい方向性を見せ、インタークルが「数学的秘訣」と呼ぶフローラル・デザインとその4つの要素である「パーティカル(垂直)」、「ホリゾンタル(水平)」、「キューブ&スクエア(立方体と四角)」、「サークル&スフィア(円と球)」を紹介しています。

彼の作品の基盤となり、アレンジメントの形やまとまりを作るのがこれら4つの原則です。インスピレーションにあふれた作品の色彩豊かな美しい写真を使用し、章を追う毎にリンクしていく原則を通して、インタークルはフローラル・アートや自然そのものに存在する意義や深みに気づかせてくれます。



# အေဗျာဒွိ ဂျီလော့

TAMARIND VILLAGE  
CHIANG MAI



彼の視点を通じて見てみると、日本の嵯峨野が誇る竹林は頭上から揺らめく太陽の光が美しい「垂直のワンダーランド」となり、睡蓮の咲く池は「平穏にて静寂なるエネルギー」の存在する水平世界になります。また立方体や円は数少ないながら、秩序ある美しさがある彼のアートに重要な要素です。このようにして形を意識して見ると彼のフラワー・アレンジメントは目だけでなく、頭（マインド）も十分に楽しませてくれることでしょう。

同時にインタークルの本のテーマは、チェンマイのタマリンド・ヴィレッジで行われる展示のインスピレーションにもなりました。当ホテルのホワイトウォッシュ（水漆喰）の柱廊は、彼のデザイン哲学に基づいて展示されたフローレンセスの25枚以上のフォトプリントの美しい背景を成しています。写真家ジラサック・トンギョアックに撮影された個々のイメージはそれぞれが芸術作品であり、ドラマティックな美しさを秘め、思いを掻き立てさせるピースを作るインタークル独特の才能を反映しています。

アーティストのフラワー展示で、作品は屋外へと続きます。18のユニークで現代的なランナー風アレンジメントは、ホテル名の由来となる中庭のタマリンドの木の周りに設置されています。さらに、このホテルのロケーションが古都チェンマイの中心である故に、インタークルはタイ北部の文化における花の役割を表現する別の展示も作成しています。この完璧な細工を施された作品は、北部地域独特の宗教儀式等で使用されるパイ・スリヤスエイ・ドックのような伝統的な花の飾りであり、その意味や象徴を説明する文章とともに飾られています。

タマリンド・ヴィレッジのマーケティング&コミュニケーションズ・ディレクターのクラウディーン・トリオロはホテルと今回の展示について、「第一線で活躍するタイのクリエイティブなコンテンツポララー・アーティストとコラボレーションをするというのは、私たちにとっても大変ユニークな機会です。タマリンド・ヴィレッジでは、常に才能あふれるクリエイターの作品を展示したいと考えていますが、中でも古くからの伝統にインスピレーションを受けているものに興味があります。サクル氏が今回本の発売記念と展示の会場にタマリンド・ヴィレッジを選んでくださり、大変光栄に思います。」とコメントしています。

タマリンド・ヴィレッジ、チェンマイでは、2月19日に本の発売と展示開始を記念して、招待者限定のオープニング・レセプションを行います。また、この展示会に合わせて、当ホテルでは3泊の「フローレンセス」パッケージをご用意しています。このパッケージにはランナー、またはランナーデラックスにご宿泊に毎朝食（2名様分）、空港とホテル間のご送迎に加え、ラグジュリアスなフラワーエッセンシャルオイルを使用した90分のアロマ・マッサージ（2名様分）、シリキット王妃植物園への半日エクスカージョン、さらに「フローレンセス」のサイン入り本が含まれ、1室2名で、15,600バーツ（ランナールーム）または18,600バーツ（ランナーデラックス）でご利用いただけます。当パッケージは、2011年2月20日より3月31日までご利用いただけます。



# แอมะวั้ง วิลเลจ

TAMARIND VILLAGE  
CHIANG MAI

แอมะวั้ง วิลเลจ  
TAMARIND VILLAGE  
CHIANG MAI

SAKUL INTAKUL  
FlorESSENCE

Essence of Modern Flower Design  
An Exhibition & Book Launch at Tamarind Village Chiang Mai  
February 19 - May 31, 2011

## タマリンド・ヴィレッジに関して

タマリンド・ヴィレッジ、チェンマイは、ユニークで魅力的なランナー王朝スタイルのブティックホテルです。古都チェンマイの中心地に位置し、歴史的な寺院、趣のあるショッピングストリートなどに至近距離の絶好ロケーションです。当ホテルは、42の客室、3室のスイートから構成され、いくつもの中庭、タイ北部の様々な部族特有の織物や模様を反映したデザインです。静寂と平和のオアシス、タマリンド・ヴィレッジは、ホテルを保護するかのようそびえる樹齢200年のタマリンドの木から命名されました。

当リゾートの詳細は [www.tamarindvillage.com](http://www.tamarindvillage.com) にてご覧いただけます。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、  
ラヤパディ、およびタマリンド・ヴィレッジ日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

TEL : 03-3403-5328 / e-mail : [info@kentosnetwork.co.jp](mailto:info@kentosnetwork.co.jp)

<http://www.kentosnetwork.co.jp/>

